

総務文教常任委員会

平成28年9月16日(金)午前10時～
第3委員会室

1 開議

2 事務局日程説明

3 議案審査

企画管理部

(1) 第1号議案 平成28年度亀岡市一般会計補正予算(第2号)
<説明～質疑>

生涯学習部

(1) 第1号議案 平成28年度亀岡市一般会計補正予算(第2号)
<説明～質疑>

総務部

(1) 第1号議案 平成28年度亀岡市一般会計補正予算(第2号)
<説明～質疑>

(2) 第7号議案 亀岡市議会議員及び亀岡市長の選挙における選挙運動用自動車の
使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定につい
て
<説明～質疑>

会計管理室

(1) 第6号議案 平成28年度亀岡市神前財産区特別会計補正予算(第1号)
<説明～質疑>

教 育 部

- (1) 第 1 号議案 平成 2 8 年度亀岡市一般会計補正予算 (第 2 号)
 < 説明 ~ 質疑 >
- (2) 第 8 号議案 亀岡市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について
 < 説明 ~ 質疑 >
- (3) 第 9 号議案 亀岡市文化財保護条例の一部を改正する条例の制定について
 < 説明 ~ 質疑 >

4 討論 ~ 採決

5 行政報告

- (1) ホームページのリニューアルについて (市長公室)

6 陳情・要望について

- (1) 平成 2 9 年度 理科教育設備整備費等補助金予算増額計上について

7 その他

- ・ 議会だよりの掲載事項について
- ・ わがまちトーク (自治会版) の対応について
- ・ 次回の日程について

都道府県議会 議長 殿
市区町村議会 議長 殿

公益社団法人 日本理科教育振興協会
会長 大久保



平成29年度 理科教育設備整備費等補助金予算増額計上についてお願い

現行の学習指導要領において重要視された理科教育では、〔観察・実験〕が重視され、大幅増の理科授業時数（小学校は55時間・16%増、中学校は95時間・33%増）が示され、各社の理科教科書においても多くの観察・実験を行うよう掲載されています。27年4月には2回目の「理科」学力調査についても、その出題は、普段の理科教育において、十分に観察実験を行っていることを踏まえた内容となっており、益々理科教育においては、〔観察・実験〕に重きを置くようになっていきます。

しかしながら、当協会の調査においては、小中高等学校の理科教育環境はまだまだ十分とは言えず、観察・実験の実践には、設備器具（観察・実験器具）の不足や、薬品や消耗材料の不足、実験準備・後片づけの時間など現場の教師に係る負担など、障害も多くあります。

障害の中でも、学校現場で最も困っていることが、5年連続で、小中高ともに「観察・実験機器の不足」と挙げられています。理科教育設備整備費等補助金事業は、小中高の観察・実験機器の整備拡充のための予算ですが、補助をうける団体が総事業費の半分を負担する事業となっています。

故に、積極的に理科教育設備整備費等補助金を取り込み、観察実験機器の充実に着手されている自治体とそうでない自治体との地域格差も懸念されます。

貴自治体管轄の小・中・高等学校の理科教育環境はいかがでしょうか。大幅に時数増となった理科教育について、充実した観察・実験授業を児童・生徒に体験させることができているでしょうか。小中高の理科教育の実態について、教育委員会に確認していただきたいと思います。（別紙、今年度調査を踏まえて「観察・実験こそ理科教育の基本です」パンフをご参照ください）

当協会では、新しい理科教育の実現のため「理科室へ行こう！理科室で観察・実験をしよう！」奨励活動を推進しております。

貴自治体管轄の全ての小・中・高等学校 理科教育環境整備向上のため、積極的な予算措置を、お願い申し上げます。

設置者で用意された理科設備品購入予算の枠内で国の補助金に応募すれば、同額が補助金として交付され、2倍額の設備品の整備ができることになります。

【本件のお問合せ先】

公益社団法人 日本理科教育振興協会 常務理事 石崎
〒100-0052 千代田区神田小川町3-28 昇龍館ビル4F
TEL：03-3294-0715 E-mail：info@japse.or.jp



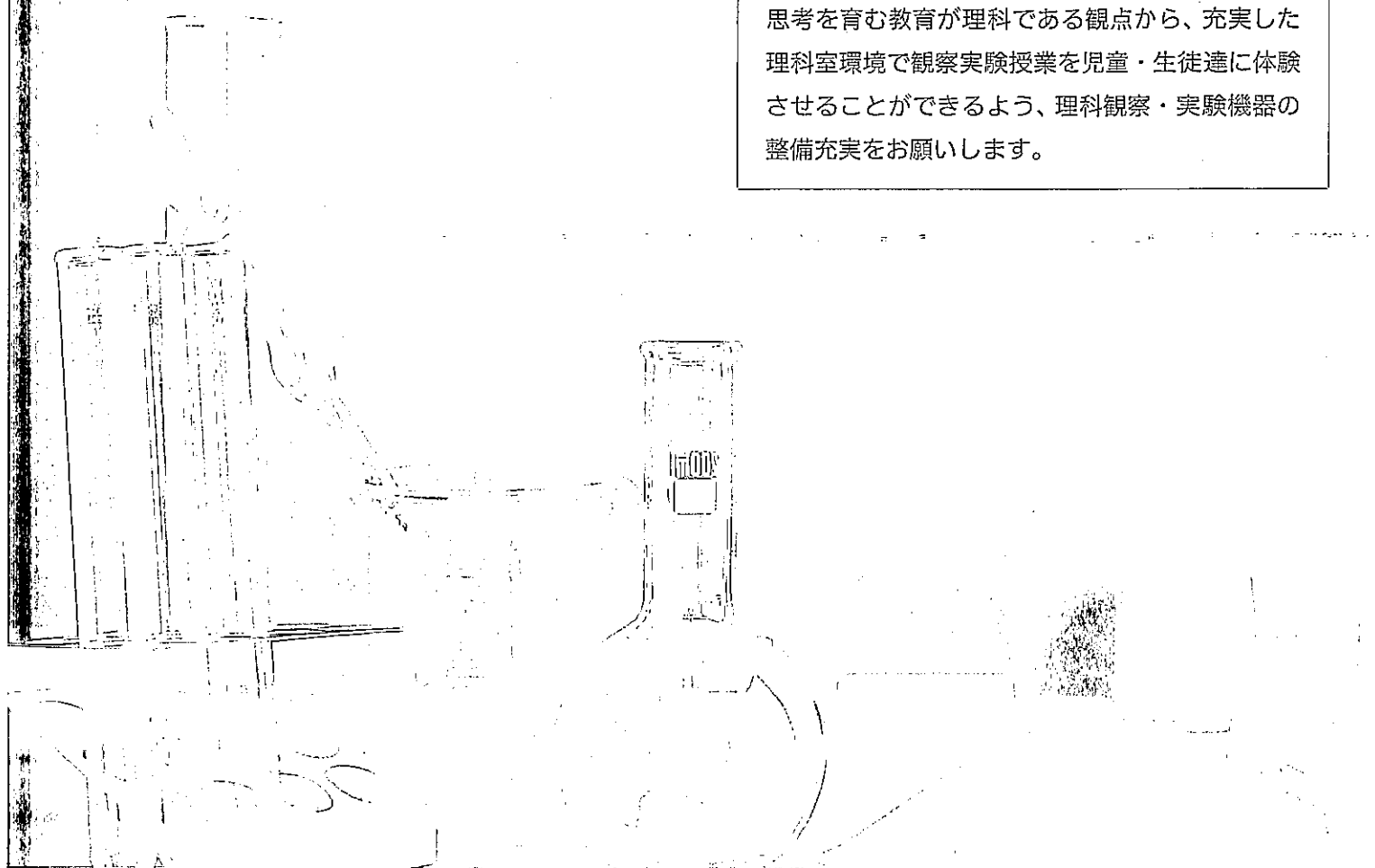
理科教育を支援する
公益社団法人 日本理科教育振興協会

理科の授業は理科室で！

「観察・実験」こそ 理科教育の基本です！

理科観察実験機器を充実させ、
理科教育環境を整備してください

児童・生徒の思考力・判断力・表現力の育成には、理科観察実験による学習が不可欠であり、科学的思考を育む教育が理科である観点から、充実した理科室環境で観察実験授業を児童・生徒達に体験させることができるよう、理科観察・実験機器の整備充実をお願いします。



いま、小・中・高等学校の理科教育で一番困っていることは、観察・実験機器の不足です
理科観察・実験機器を充実させ、理科の楽しさ
 平成25年度の調査から、4年連続で「機器の不足」が最も困っていると回答いた

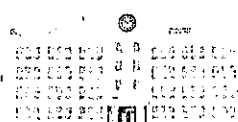
1 教科書掲載の実験を行うために、重点設備機器の充実を推進しましょう

小学校では平成23年・中学校では平成24年・高等学校では平成25年から実施された新学習指導要領で、優先的に整備してほしいと掲示された重点設備を中心に理科観察・実験機器の整備を推進しましょう。

観察・実験機器の整備充足率

	小学校	中学校	高等学校
重点品目	68.4%	40.4%	22.6%
重点品目以外	28.9%	11.9%	8.7%
設備品総額(重点品目と重点品目以外の計)	49.7%	36.9%	14.0%
少額設備品	43.6%	24.1%	12.9%

教育現場の声



- 実験機器が古くて使えない
- 一度に同じ機器を一括で揃える予算がつかない
- 実験機器の故障が多くて使えない
- 予算が乏しく、毎年買い足ししているのに、同じ機器が揃わず指導しにくい
- 顕微鏡の種類がバラバラで指導しにくい

代表的な理科設備品整備状況の調査結果

小学校

※必要数とは40人学級で算出した数です

	平均保有数(27年度)	必要数
気体採取器	7.9台	21台
電子てんびん	9.0台	11台
筋肉付腕の骨格模型	1.4台	11台
振り子実験器	9.1台	11台
てこ実験器	8.2台	21台
直流電源装置	8.2台	11台
双眼実体顕微鏡	7.9台	21台

中学校

※必要数とは40人学級で算出した数です

	平均保有数(27年度)	必要数
二重コイル	3.2台	11台
電子てんびん(高精度)	3.2台	11台
力学的エネルギー実験器	2.2台	11台
双眼実体顕微鏡	13.5台	41台
顕微鏡	30.3台	41台
人体骨格模型	0.3台	1台
遺伝モデル実験器	0.1台	11台

体験できる理科教育環境を整備してください

ています。

※平成28年度全国小・中・高等学校調査・実験機器充足調査結果より

2 使えない機器は廃棄し、使用できる機器をそろえましょう

使えない実験機器・とても古い実験機器が理科室にありますか。顕微鏡・電源装置など、一括で整備することが望ましい機器は、大きな金額になるので、翌年に備え早い時期に予算要求しましょう。

使用できない実験機器保有数

	小学校	中学校	高等学校
使用できない生物顕微鏡	8.6%	17.3%	14.9%

使用できない実験機器保有数

	小学校	中学校	高等学校
使用できない電源装置	5.9%	17.0%	10.3%

生物顕微鏡を購入した時期

	小学校	中学校	高等学校
平成21年以降	32.0%	36.8%	24.5%
平成元年～20年	44.2%	46.5%	53.2%
昭和63年以前	23.8%	16.6%	22.3%

電源装置を購入した時期

	小学校	中学校	高等学校
平成21年以降	51.8%	36.2%	28.6%
平成元年～20年	32.2%	50.2%	43.1%
昭和63年以前	16.0%	13.6%	28.3%

古い実験機器は、火災や思わぬ事故の原因となります。安全な理科実験環境に留意しましょう。また、廃棄手続きを忘れずに行いましょう。



高等学校

※必要数とは40人学級で算出した数です

	平均保有数(27年度)	必要数
精密電子てんびん	1.4台	3台
生徒用水波投影装置	0.3台	21台
レーザー光源装置	1.4台	11台
オシロスコープ	2.0台	21台
小型電源装置	2.7台	21台
精密直流電圧電流計	2.3台	5台
携帯用放射線測定器	0.4台	1台
霧箱	0.5台	1台
生徒用顕微鏡	39.6台	52台
卓上クリーンベンチ	0.2台	5台
小型インキュベータ	0.3台	2台
電動型遠心分離器	0.4台	3台

3 消耗品費もしっかり確保しましょう

観察・実験授業を円滑に行うには、消耗品を常時用意しておく必要があります。
消耗品費もまだまだ不足していますので、忘れずに予算要求しましょう。

	小学校	中学校	高等学校
消耗品が不足している	68.2%	52%	55.0%
一クラスあたり平均予算	11,040円	12,048円	13,567円
一人あたり平均予算	372円	390円	363円

4 理科の授業は理科室で行いましょう

観察実験が十分に行える場所を確保しましょう。

理科実験が十分にできる理科室は足りていますか

普通理科室で授業を行っていますか

	小学校	中学校
理科室が不足している	21.5%	36.7%

	小学校	中学校
ほぼ理科室で授業を行っている	32.1%	48.1%

※ 観察・実験にかかわらず理科の授業は理科室で行ってください。普通教室で行う授業よりも、観察・実験機器に囲まれた環境で行う理科の授業は、児童・生徒達の理科への興味・関心を、より一層高めるものと考えます。

小学校は「全国小学校理科研究協議会」、中学校は「全国中学校理科教育研究会」、高等学校は「日本理化学協会」からの委託により、平成28年6月に当協会が行ったアンケート調査に基づくデータです。

調査対象・・・全国小学校理科研究協議会、全国中学校理科教育研究会、日本理化学協会の全国役員校を通じた、小学校・中学校・高等学校

サンプル数・・・小学校=147校 中学校=167校 全日制普通科高等学校=124校

平成28年度 理振協会調査結果により、次年度以降に整備したい観察・実験機器

小学校
- 気体検知管(酸素&二酸化炭素) - デジタル顕微鏡 - 記録温度計 - デジタル気体チェッカー - 筋肉付腕の骨格模型 - 電子てんびん

中学校
- 顕微鏡 - 電子てんびん - 双眼実体顕微鏡 - モーター原理説明器 - 直流電流計 - 半導体レーザー光源

高等学校
- 生物顕微鏡 - 水平すだれ式波動実験機 - 超音波洗浄機 - レーザー光源装置 - 携帯用放射能測定器 - 精密電子てんびん



詳しくは理振協会のホームページを参照願います。URL▶<http://www.japse.or.jp>

協力：全国小学校理科研究協議会、全国中学校理科教育研究会、日本理化学協会

理科教育を支援する



公益社団法人 日本理科教育振興協会

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28 昇龍館ビル
TEL 03-3294-0715 FAX 03-3294-0716
ホームページ <http://www.japse.or.jp>

亀岡市ホームページのリニューアルについて

平成 28 年 9 月 16 日

市長公室秘書広報課

■趣 旨

市政の情報発信手段であるホームページをリニューアルし、市民生活の必需品となったモバイル機器での閲覧や SNS との連携機能を新たに盛り込み、より見やすく使いやすい情報ツールとして機能を向上させます。

■リニューアル時期

平成 28 年 11 月 1 日運用開始予定

■特 徴

- ・総合トップページを導入し、亀岡市のイメージをビジュアルで伝える。・・・①
- ・総合トップページには、「亀岡の暮らし」「子育て支援」「しごと・産業応援」「自然・体験・観光」の個別ポータルページを新たに設置。目的の情報にたどりやすくしている（詳細のカテゴリーは、「安全・安心・防災」「暮らし・環境」「健康・福祉・子育て」「教育・文化・スポーツ」「産業」「市政」「観光」で従来どおり設置。・・・②～⑤
- ・総合トップページに「亀岡市議会」「ふるさと力向上寄附金」「移住・定住」など、注目のコンテンツ階層に直結するバナーを設置。・・・①
- ・掲載する各記事に SNS（「Facebook」「Twitter」「LINE」）でシェアできるボタンを設置。
- ・スマートフォン用のページを新たに設置。・・・⑥
- ・災害発生時の情報伝達機能を向上。
- ・ウェブアクセシビリティ機能の向上。
- ・セキュリティ機能の向上。

（資料の各画像は、制作段階のものであり、変更されることがあります）

①



②



③



④

[illegible]

⑤

[illegible]

⑥



緊急情報

地震による被害状況と避難地域の情報について

緊急情報一覧を見る

緊急情報RSS

ほっ
安心!
被害は回避
亀岡のくらし

ほっ
と一息!
10分
観光・自然体験

ほっ
と嬉しい!
地域支援
子育て支援

ほっ
このままに!
して!
産業応援

みんなの!
亀岡自慢
あれこれ

京都・亀岡 ふるさと力向上寄附金
(ふるさと納税制度)



移住・定住

亀岡市議会

地域発！ ぽっど、つながる亀岡



Facebook

森の京都博 xmer★
ガールズ FES

▲ 一體水田了

④ 市議会ページについて

市議会ページのイメージ

<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/shise/gikai/index.html>

現状の市議会ページ

現状の市議会ページを、新しい第一階層のデザインに当てはめると以下のようなページになります。



リニューアル後の市議会ページ



わがまちトーク班編成及び役割分担

開催日・会場	千歳町 10.27(木) 20:00 ~ (千歳町自治会館)	本梅町 10.29(土) 13:30 ~ (ほんめ町ふれあいセン ター)	千代川町 1.14(土) 20:00 ~ (千代川町自治会館)	東本梅町 1.17(火) 20:00 ~ (東本梅町ふれあいセン ター)	畑野町 1.18(水) 20:00 ~ (畑野町公民館)
司 会					
開会挨拶					
総務文教常任委員会	石野議員	三上議員	山本議員	奥野議員	奥野議員
	堤議員	奥野議員	竹田議員	田中議員	木曾議員
環境厚生常任委員会					
産業建設常任委員会					
閉会挨拶					
受付担当					
写真担当					
要約筆記担当					
マイク担当					
会場責任者					
広聴部会					
集合時間	19:00	12:30	19:00	19:00	19:00
事務局					